

昭和15・5

昭和14・3

- 全校学芸会、学級学芸会、部落学芸会を行なう。
- 毎週土曜日の朝会時に、国語の朗読を。
- 毎月末に、学級別、部落別月末考査を実施。
- 秋季蔬菜、手芸品評会。
- 井田郷連合体育大会
- 毎月第一日曜の朝、部落別神社清掃と参拝。
- 毎月一日は興亞奉公日として、節約、貯金勤労等を行なう。
- 畜牛・養鶏等の当番にあたる。
- 実習地の耕作。
- 学校林の除草刈り。
- 害虫駆除

△時局対策

昭和十二年日華事変と同時に軍国主義化はさらに激化し、体位の向上や、非常時に即応した精神訓練、軍事教練、また国運の隆昌を願う祈願祭などが行なわれるようになる。

- 出征兵士の家、戦死者の家に勤労奉仕。
- 廃品回収
- 防空演習
- 出征軍人及び家族への慰問奉仕（慰問文や慰問画等）
- 武運長久祈願

弓折開墾地完了（二反五畝）

佐藤主殿村長奨学賞「トノモ賞」制定される。

攀登棒を設置（工費二六円）

紀元二六〇〇年記念土俵場完成

尋五以上武道科加設

雨傘九四本購入

▼昭和10年 習字の学習（渋谷政男先生）



▼全校作業 一竹細工や藁細工一



▲昭和13年 運動会 長谷の人文字